

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	23145
課題名	旭川医科大学皮膚科における、ボーエン病あるいは有棘細胞癌を合併した脂漏性角化症症例の特徴について
研究期間	実施許可日 ～ 2025年 3月 31日
研究の対象	1977年1月-2023年10月までに、旭川医科大学皮膚科で脂漏性角化症とボーエン病、あるいは有棘細胞癌の合併と診断された患者さん
利用する情報、検体	<p>■診療情報（詳細：①患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、家族歴、既往歴、薬剤歴、生活歴、②疾患情報：疾患名、皮膚症状、罹患皮膚部位、合併症、治療経過、③臨床画像情報、皮膚病理組織所見</p> <p><input type="checkbox"/>手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ）</p> <p><input type="checkbox"/>血液</p> <p><input type="checkbox"/>その他（ ）</p> <p>※以下の期間に収集した情報が対象となります</p> <p>西暦 1977年 1月 1日 ～ 2023年 10月 31日</p> <p>■利用予定日（開始日 2024年1月26日）</p>
研究の意義、目的	<p>脂漏性角化症は代表的な皮膚良性腫瘍の代表的な疾患で無治療でも問題ないとされていますが、稀に悪性腫瘍であるボーエン病や有棘細胞癌に変化することがあります。</p> <p>本研究では、旭川医科大学病院皮膚科におけるボーエン病あるいは有棘細胞癌を合併した脂漏性角化症症例の特徴、および正常の脂漏性角化症との違いを明らかにすることで、治療を行った方が良い脂漏性角化症を明確にし、将来的な医学全体の発展に貢献できる研究であると考えています。</p>
研究の方法	診療記録から、臨床症状・既往歴・薬剤歴・治療経過・有害事象、病理検査の結果を集計して、解析を行います。
その他	特になし
個人情報について	利用する情報からは、名前や住所など、個人が特定できる情報は削除して取り扱いますので、個人情報が外部に漏えいすることはありません。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません。
問い合わせ等の窓口	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所在地：北海道旭川市緑が丘東 2 条 1 丁目 1 番 1 号 旭川医科大学

電 話：0166-68-2523

所 属：皮膚科学講座

氏 名：野崎尋意

研究責任者：

所属：皮膚科学講座

氏名：野崎尋意

電話：0166-68-2523

試料・情報の管理について責任を有する者

旭川医科大学学長 西川祐司